

**授業概要**

インターネットをつかった情報サービスは図書館だけの技術ではない。ここでは、一般的な技術を解説しながら、図書館で行われている情報サービスの概要と手法とレファレンスや発信型サービスを行うための基礎演習を行う。図書・雑誌・新聞・統計を対象として、主にインターネット資源を利用する。授業はおおむねテキストを使うが、パスファインダーなどの Web での情報発信の演習も行う。

**授業計画**

第 1 回	自己紹介 図書館情報学・情報サービス・情報サービス演習の概要
第 2 回	インターネットの検索 フェイクニュースに注意しよう
第 3 回	データベースの種類と特徴 検索の方法
第 4 回	対面型サービスレファレンスの流れ 質問表作成 インタビュー方法
第 5 回	図書 レファレンス演習 探し方の基本と課題
第 6 回	図書 発表と解説
第 7 回	論文 レファレンス演習 探し方の基本と課題
第 8 回	論文 発表と解説
第 9 回	新聞 レファレンス演習 探し方の基本と課題
第 10 回	新聞 発表と解説
第 11 回	統計 レファレンス演習 探し方の基本と課題
第 12 回	統計 発表と解説
第 13 回	インターネットと著作権
第 14 回	発信型情報サービスについて パスファインダーをつくる
第 15 回	パスファインダーの発表
第 16 回	レポート提出

**到達目標**

図書館員の職務につくことを前提に、演習により情報サービスも実践的な理解を目指す。1) 情報サービスの概要を理解すること 2) 対面サービスの的確な情報資源の選定と質問分析・回答作成ができること 3) 情報発信の手法と情報資源について理解すること

**履修上の注意**

司書課程の中でも応用的な科目になる。履修にあたっては、基礎的な科目の理解が求められるため、原則として「図書館概論」および「情報サービス論」が履修済であることを前提とする。事情のある場合は事前に相談すること。質問や話題提供などの授業中の発言を歓迎する。積極的に授業に参加してください。

**予習・復習**

授業までに指示される演習問題や資料の読み込みは事前にやっておくこと。毎時間、課題レポートを提出してもらおう。授業中に終えられなかった課題は、次回までにおこなうこと。

**評価方法**

演習課題と口頭説明(40%必須)と課題レポート(40%必須)を主な評価とする。それに加え授業への貢献(議論への積極的参加など) (20%)を加えて評価する。

**テキスト**

現代図書館情報学シリーズ 7 三訂 情報サービス演習 樹村房 2021 年 3 月  
参考 賢い人は、「調べ方」で差をつける ずるい検索 江尻俊章 クロスメディア・パブリッシング (インプレス)

**授業概要**

この授業では、冊子体のレファレンスツールを使った探索方法を体系的に習得し、情報や文献探索能力を身に付けることを目的とする。そのため、レファレンスツールについて基本的な知識を学び、具体的なツールを使った演習を指導する。

演習では、割り当てられた模擬質問に対して各自調査を行い、調査結果について簡潔にまとめ、発表を行う。

**授業計画**

第 1 回	レファレンスサービスとは
第 2 回	情報探索の技法
第 3 回	レファレンスブックの情報源
第 4 回	言語・事物・概念情報の探し方（1）探索方法とツール紹介
第 5 回	言語・事物・概念情報の探し方（2）発表と解説
第 6 回	人物・企業・団体情報の探し方（1）探索方法とツール紹介
第 7 回	人物・企業・団体情報の探し方（2）発表と解説
第 8 回	地理・歴史情報の探し方（1）探索方法とツール紹介
第 9 回	地理・歴史情報の探し方（2）発表と解説
第 10 回	図書情報の探し方（1）探索方法とツール紹介
第 11 回	図書情報の探し方（2）発表と解説
第 12 回	新聞・雑誌情報の探し方（1）探索方法とツール紹介
第 13 回	新聞・雑誌情報の探し方（2）発表と解説
第 14 回	レファレンスインタビューの技法と実際（1）インタビューの実施
第 15 回	レファレンスインタビューの技法と実際（2）発表と解説
第 16 回	

**到達目標**

様々なレファレンスツールについての知識を深め、それらを使った情報探索及び回答ができるようになることを目標とする。

**履修上の注意**

「情報サービス論」を履修済みであることが望ましい。  
この演習は通年科目であり、上記授業計画は科目の半分のものとする。  
この演習では図書館での作業や、授業時間外での作業を要する。  
遅刻は授業開始 30 分までとし、それ以降は欠席と見做す。

**予習・復習**

担当問題の実施をもって、授業の復習とする。

**評価方法**

記録票（課題）96%  
授業態度 4%

**テキスト**

- ・教科書名：『情報サービス演習』
- ・著者名：中山愛理編著
- ・出版社名：ミネルヴァ書房
- ・出版年（ISBN）：2017 月 1 月（ISBN978-4-623-07836-3）